

人間社会学部／人間形成学科・ こどもコース	職名	准教授	氏名	伊勢 慎
--------------------------	----	-----	----	------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

岡山大学大学院教育学研究科学校教育専攻幼児教育講座修了、修士（教育学）。広島大学大学院教育学研究科教育人間科学専攻（博士課程）単位取得満期退学。

修了後、保育士として保育園で3年間働き、その現場での経験を生かし授業や研究を進めています。特に保育実習Ⅰ（保育所）を担当しているため、現場での基本的なことから核となる子ども理解、指導案等の書き方などの指導に力を入れています。また、主な研究分野は、保育学、幼児教育学です。近年では、保育者の前向きな働き方（職場環境等含む）に着目した研究を中心に行っており、研究の成果を生かし、保育所、幼稚園等での園内研修やその他の研修も行っています。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

- ・ 高口知浩、伊勢慎、井手裕子「早期離職保育士への復職支援に関する質的研究」、福岡県立大学人間社会学部紀要、第33巻2号、2025
- ・ 伊勢慎、小山憲一郎：「保育士の勤務継続を支える要因尺度作成に関する研究」、保育学研究、第61巻第2号、2023
- ・ 井手裕子、伊勢慎、池田孝博「保育者の困り感への対応における知識・技術獲得の現状と課題 - 課題解決のための情報収集とソーシャルスキルに着目して -」、福岡県立大学人間社会学部紀要、第31巻2号、2023
- ・ 高口知浩、伊勢慎「同僚性の形成に向けた取り組みの変化について - コロナ禍前後の比較 -」、福岡県立大学人間社会学部紀要、第31巻第1号、2022
- ・ 伊勢慎、池田孝博、櫻井国芳、古橋啓介「子どもの道徳・規範意識と運動に関する一考察」、福岡県立大学人間社会学部紀要、第31巻第1号、2022
- ・ 七木田敦、上村眞生、岡花祈一郎、伊勢慎、その他：『子ども家庭支援論ー子どもを中心とした家庭支援ー』教育情報出版、2022

### ②その他最近の業績

#### <学会発表>

- ・ 原口直美、伊勢慎「集団保育における個と集団の育ちの両立を志向する保育者の課題と介入方法の検討」日本保育者養成教育学会第9回研究大会、2025
- ・ 伊勢慎、小山憲一郎、中原雄一「アフターコロナにおける幼稚園4歳児が地域を活性化する町探検実践の試行」日本乳幼児教育学会第34回大会、2024
- ・ 中原雄一、伊勢慎、小山憲一郎「コロナ禍後における保育士の精神的健康度とその要因」日本乳幼児教育学会第34回大会、2024
- ・ 伊勢慎、高口知浩、井手裕子「Trial of Urban revitalization Starting with Regional Exchange in Japanese Kindergarten」国際幼児教育学会第45回大会、2024
- ・ 小山憲一郎、伊勢慎、中原雄一「コロナ禍でエッセンシャルワーカーとして働き続けた保育士を心理的に支えたものに関する検討」第65回日本心身医学会総会、2024
- ・ 高口知浩、伊勢慎、「園を辞めたが保育を辞めなかった保育士から探るやりがいー離職を経験した3年

③過去の主要業績

- ・ 中坪史典、山下文一、松井剛太、伊藤嘉余子、立花直樹、伊勢慎、その他：『保育・幼児教育・子ども家庭福祉辞典』（第1部⑤労働環境）、ミネルヴァ書房、2021
- ・ 伊勢慎「私立保育園保育士の長期勤務要因に関する研究」、国際幼児教育研究第26巻、2019
- ・ 中坪史典、境愛一郎、濱名潔、保木井啓史、伊勢慎、サトウタツヤ、安田裕子『質的アプローチが拓く「協働型」園内研修をデザインする 保育者が育ち合うツールとしてのKJ法とTEM』、ミネルヴァ書房、2018

3. 外部研究資金

科学研究費助成事業（基金分）基盤研究C：「アフターコロナ時代における保育士の新しいメンタルヘルス対策の実行手法の検討」（代表）、2021-2023

4. 受賞

5. 所属学会

日本保育学会、国際幼児教育学会（理事）、日本子ども社会学会、日本質的心理学会、日本乳幼児教育学会、日本混合研究法学会

6. 担当授業科目

（学部）

保育者論・2単位・1年・後期、保育内容総論・2単位・2年・前期、保育カリキュラム論・2単位・2年・後期、保育実習指導Ⅰ・2単位・2～3年・通年、演習・2単位・3年・後期・通年、保育実習Ⅰ・4単位・3年・前期、乳児保育Ⅱ・2単位・3年・前期、保育方法論・2単位・3年・後期、保育実習指導Ⅱ-A・1単位・3年・後期、保育実習Ⅱ-A・2単位・3年・後期、卒業論文・6単位・4年・通年、保育・教職実践演習（幼稚園）・2単位・4年・後期、保育内容演習・2単位・4年・後期

（大学院）

教育課題研究A・2単位・修士1年・前期、子ども教育カリキュラム研究・2単位・修士1年・前期、子ども教育実践方法研究・2単位・修士1年・後期、特別研究Ⅰ・4単位・修士1年・通年

7. 社会貢献活動

香春町教育委員会評価委員委員長、国際幼児教育学会理事、北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会専門委員

8. 学外講義・講演

熊毛地区保育連合会職員研修会講師、北九州市保育士研修「領域・言葉」講師、ECEQ公開保育研修園アドバイザー

## 9. 附属研究所の活動等